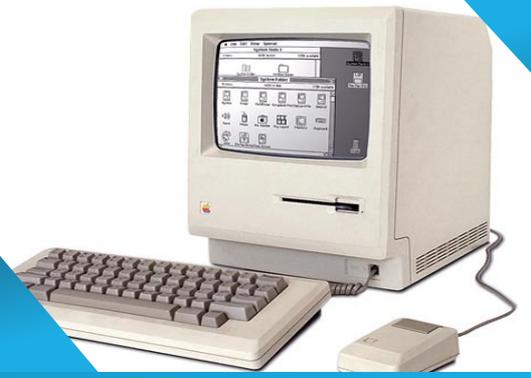


放送メディア映像学科の新入生で パソコン購入を検討している方へ



- **当学科は個人のパソコン所持を必須にはしていません。**

PCを使用する科目は、PCを設置した実習室で行います。

- **しかし、個人のパソコンがある方が圧倒的に有利です。**

課外学習、自主制作、情報収集、就活、with コロナのオンライン環境など。

- **お勧めのパソコンはありません（個々の製品はわかりません）**

学びの分野やライフスタイルなどによって、さまざまな選択肢がありますので、学科全員に最適なPCはありません。また、多数のメーカーから半年ごとに様々な製品が発表されています。日々変わる製品群を我々は把握しているわけではありません。

そこで、パソコン購入を考えている学生にいくつかの性能上の要点をお知らせしています。

基本的な考え方として、性能は高いほど良いですが、満たしてなければ作動しないということではありません。

A. 映像編集、3Dグラフィックス、VFX、VR、Unityなどを勉強したい方

- CPU：Intel Core i7 以上（AMD Ryzen7 以上）
- メモリ：32GB 以上、
- ストレージ：SSD 1TB 以上（外付けSSDorHDDでも対応可）
- グラフィックボードが搭載されている：Nvidia Geforce か AMD Radion

B. Webデザイン、プログラミングなどを勉強したい方

- CPU：Intel Core i7 以上（AMD Ryzen7 以上）
- メモリ：16GB 以上、
- ストレージ：SSD 512GB 以上

C. 細かい性能のことは、よくわからない（考えたくない）方

色々なメーカーで出ている「クリエイター向け」パソコンを選びましょう。大体、上記の構成を満たします。購入時のカスタマイズで機能UPできる場合もあります。

マウスコンピュータ:DAIVシリーズ、Dell:XPSシリーズ、Apple:MacBookProなど他社にも色々。

Mac でいいのか問題

Apple 社製 PC の Mac シリーズを使いたいという学生が多くいます。放送メディア系では基本的にどちらでも構わないと考えていますが、情報システムコースでは推奨していません。また、3dCG を学びたい学生にも推奨していません。

Mac を使用する際のデメリットもあるので、知っておきましょう。

- 【デメリット①】大学の PC はほぼ全て Windows です。異種 OS 間における様々なトラブルに対応する知識が無い場合は、避けた方が無難。
- 【デメリット②】Windows PC とファイルのやり取りする際に、文字化けする（ファイル名が読めなくなる）場合がある。
- 【デメリット③】MS Access（データベースのソフト）が入らない。情報系科目で必要になる場合がある。

ノートかデスクトップか問題

好みの問題です。自分のライフスタイルや生活環境に合わせて選びましょう。

一般的な形態別の特徴をあげておきます。

	モバイルノート PC	大型ノート PC	デスクトップ PC
持ち運び	1Kg 前後で、日常的に持ち歩き簡単	2Kg 以上で重い、持ち出すことはできる。	移動できない。場所をとる ポータブル HDD など、データだけを持ち歩くなどで対応できる。
画面	10~14 インチが多く画面が小さい	15~17 インチと画面が大きく操作しやすい	デュアルディスプレイにできるなど、非常に快適。
同じ性能でのコスパ	低い、高性能にすると特にコスパは下がる	中間	高い
拡張性	低い、バッテリーの時間が比較的短い 外付け SSD など、記録容量を増やすことは可能	低い	高い メモリ増設や、グラフィックボードの交換が可能なものが多い

パソコンはただの箱です アプリ（ソフトウェア）が必要です！

実習で使用しているアプリをインストールしないと、同じ環境で制作や学習ができません。

MS Office、3dsMax、Unity、Python などは、学生は無償で使用できます。（アカウント登録やインストールは必要。）しかし、映像系やデザイン制作などで使用する **Adobe 社の各種ソフトはサブスクリプション制の有料です。**

パソコン購入と同時に揃える必要はありませんので、検討してみてください。具体的な相談はゼミ担当などの先生に相談してみても良いでしょう。

以上